

攻めの経営のための知財戦略 経営者・管理職 必見のセミナー!!

# 『知的財産経営者セミナー』

地域の企業、特に九州の企業は、国内は元より海外企業とも熾烈な競争を展開しています。この競争を勝ち抜くには機能、品質、コスト等様々な切り口がありますが、中小企業にとって有力な武器の一つとなるのが「特許」、「実用新案」、「意匠」、「商標」等のいわゆる知的財産権の活用です。グローバルな競争下では、知的財産の重要性をしっかりと認識し、企業戦略に活かすことが必須となっています。

本セミナーでは、『中小企業の経営に活かす知的財産制度の基礎知識』、『商標から真のブランドへ～広告では作れないブランド作り～』の2題について、企業の経営者・管理職の皆様を対象に、斯界の専門家に解り易くご講演をいただきます。

## □ 講演 1 □

### 『中小企業の経営に活かす 知的財産制度の基礎知識』

《講師》加藤 久(かとう ひさし)氏  
加藤特許事務所 所長

#### 《講演概要》

なにか新しいビジネスを始めようとした場合、そこには従来からある製品やサービスとの差別化が必ず必要であり、従来品を凌いでビジネスを成功させるためには、その差別化された部分を法的に守ることがなによりも必要である。また会社の名前や商品名も他社と差別化されたものでなければならず、信用が蓄積したブランドは経済的にも高い価値を持つものである。

これらを法的に守る有効な手段の一つが、特許法や商標法などの知的財産制度であり、新しいビジネスがあるところには、必ず知的財産があると言っても過言ではない。その「知的財産制度」の基礎知識について学ぶ。

## □ 講演 2 □

### 『商標から真のブランドへ ～広告では作れないブランド作り～』

《講師》若林 宗男(わかばやし むねお)氏  
若林ビジネスサポート 代表

#### 《講演概要》

新商品ができるとうれしく興奮する。真似されないように商標を登録。よくやった。乾杯!

だが、ちょっと待って。まだ一個も売れていないぞ。乾杯している場合か。新商品も商標もビジネスの出発点ではあるが、それがあればビジネスの成功が約束されるわけではない。成功は、商品が売れて利益が上がることだ。そのためにどうするか。

26年続くワールドビジネスサテライトの初代ニュースキャスターが語る、商標がブランドになるプロセス。

## 実施概要

【受講料】無料定員 先着 **40** 名様

\* 受講票は発行いたしません。  
受付にて名刺をご呈示ください。

日時 平成 26 年 8 月 21 日(木) 13:30 ~ 16:30 (13:00 から受付)

会場 FFG 北九州本社ビル 6 階 講堂 北九州市小倉北区堺町 2-2-18

主催 福岡県、(公財)福岡県中小企業振興センター

(フリガナ) 貴社名				
住所	〒			
電話		F A X		
参加者氏名	所属部署名	役職	e-mail	
(フリガナ)				
(フリガナ)				

参加申込は

**FAX 092-624-3300** 上記ご記入の上、FAXにてお申込みください。  
お問い合わせ先：福岡県知的所有権センター 担当：斎藤・富永 TEL(092)622-0035